

<地創塾の概要>

- ・ 地方創生に関係するステークホルダー同士のつながりを構築しながら、地域課題の解決を目指すため、「地創塾」（参加型の塾形式のプラットフォーム）を開講し、各地域における好事例を横展開。
- ・ 具体的には、実務担当者等による先進事例の紹介、ステークホルダー同士のつながりの構築を図るオンラインシンポジウム、対面イベント等を開催する。塾生（地方公共団体職員）やオブザーバー（民間事業者等）等の参加者が、議論・対話を通じて、地域課題を解決するための企画・立案を塾生が行うことで、地方創生の取組を実効性のあるものとするを目的としている。

<具体的な取組内容>

①授業

- ・ 地方創生の先進的な取組を行っている地方公共団体の担当者等を講師に招き、取組を推進する上での工夫や苦労といったリアリティの高い事例をオンラインにより紹介するとともに、講師との質疑応答、参加者間でのディスカッション等を行う。

③官民マッチングイベント

- ・ 塾生とオブザーバーが直接意見交換を行い、地域課題とその解決に向けたソリューション等のマッチングをする。

②オンラインシンポジウム

- ・ オンラインにより、塾内外の民間事業者等が、地方創生に資する取組、技術、サービス等を紹介するシンポジウムを開催。

④現地視察

- ・ 先進的な取組を行っている地方公共団体を訪問し、地方公共団体、連携先、施策の利用者等と意見交換し、取組をより深く理解できる現地視察を実施。

地方創生に関する総合戦略（令和7年12月23日閣議決定）（抄）

第3章 政府が講ずべきまち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するために必要な事項

第5節 アウトカムに貢献する主な施策の推進

1. 強い経済

B. 地域の人材力強化／h. 人材育成・リスクリング促進

（1）地域を担う人材の育成／①地創塾等地方を担う人材育成の推進

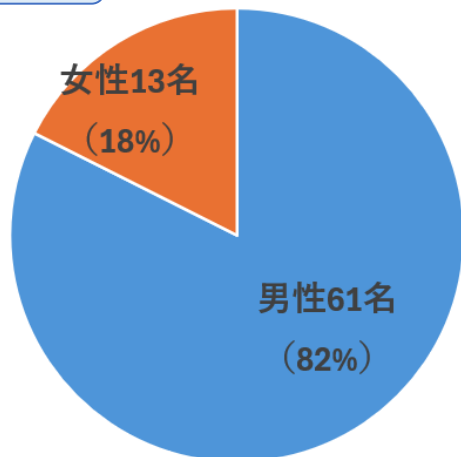
地方創生に関係するステークホルダー同士のつながりを構築しながら、地域課題の解決を目指す「地創塾」を開催することや、（中略）地方を担う人材を育成しつつ、各地域における好事例を横展開する。

ブロック	自治体名	申請者数	ブロック	自治体名	申請者数	ブロック	自治体名	申請者数
北海道 (13団体・17名)	北海道 北海道	1	関東 (6団体・9名)	茨城県 つくば市	1(1)	中国 (12団体・19名)	鳥取県 境港市	1
	北海道 旭川市	1		埼玉県	2		鳥取県 南部町	1
	北海道 釧路市	1		埼玉県 久喜市	1		島根県 出雲市	1(1)
	北海道 根室市	1		埼玉県 皆野町	1		岡山県	1(1)
	北海道 北斗市	2		千葉県 いすみ市	3(1)		岡山県 玉野市	1
	北海道 上川町	1		千葉県 白子町	1		岡山県 瀬戸内市	1(1)
	北海道 訓子府町	1	中部 (5団体・7名)	富山県	1		岡山県 赤磐市	1(1)
	北海道 湧別町	2		静岡県	2		岡山県 真庭市	2
	北海道 雄武町	1		静岡県 浜松市	1		岡山県 美咲町	1
	北海道 新ひだか町	3(1)		静岡県 沼津市	2		広島県 三原市	3
	北海道 大樹町	1		静岡県 島田市	1		広島県 福山市	3
	北海道 標茶町	1					山口県 防府市	3
	北海道 別海町	1		四国 (3団体・4名)	徳島県 徳島市	1		
東北 (3団体・4名)	岩手県 紫波町	近畿 (5団体・5名)	三重県 四日市市		1	徳島県 美波町	2	
			三重県 熊野市		1	愛媛県 宇和島市	1	
			京都府 綾部市	1	福岡県	1		
	秋田県 男鹿市		2(2)	大阪府 貝塚市	1(1)	福岡県 小都市	2(1)	
	秋田県 八郎潟町		1	大阪府 藤井寺市	1	九州 (5団体・8名)	長崎県 長崎市	1(1)
							熊本県 合志市	2(1)
							大分県 日出町	2
※カッコ書きは女性の申請者数						沖縄	沖縄県 渡名喜村	1

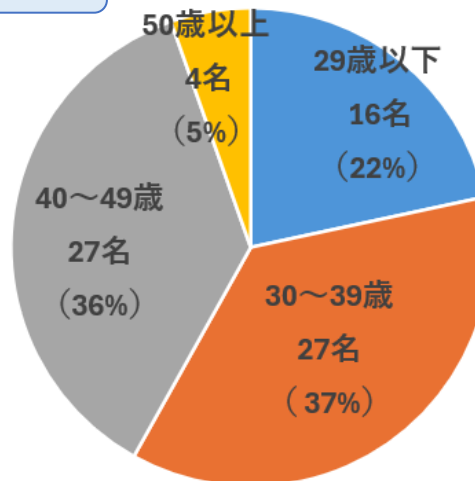
※カッコ書きは女性の申請者数

・自治体数：53団体（都道府県：6団体 市町村：47団体）
・塾生数：74名

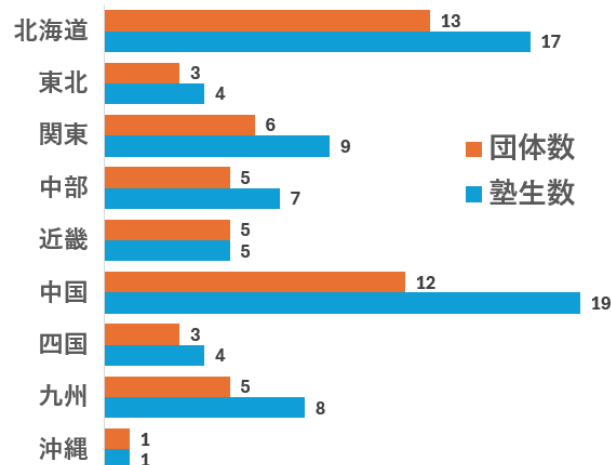
①性別



②年齢



③地域別



④自治体規模別

